



市川市立大洲中学校  
第2学年 学年便り  
5月号 2022.4.28

## 進級して一ヶ月が経過しました！

2年生に進級し、約1ヶ月が過ぎようとしています。授業や給食、掃除など日常生活を重ねる中で、新しいクラスに慣れてきた子どもたちが増えました。少しずつ、各クラスのカラーが出はじめ、楽しく過ごしています。クラスメイトの良いところをたくさん見つけ、クラスのために自分自身ができることを考え行動していけることを期待しています。

また2年生となった自分自身と向き合い、生活面や学習への取り組み方を確認し、よりよい学校生活が送れるように願っています。そして、委員会活動や部活動では、後輩ができ頑張っている姿が見られます。先輩ぶるのではなく、先輩として背中を語るような存在に成長してもらいたいものです。

## 学年を支える学級委員会メンバーが決定

4月18日(月)に第1回の専門委員会が行われ、学年を引っ張っていく学級委員会も組織として動き始めました。活動目標は「第2の先生になろう」に決まり、これは「学級委員が中心となり、先生方のように学級をまとめていきたい」という思いが込められているそうです。

下記のメンバーを中心に、色々な行事に団結して取り組んだり、日常生活のお手本のような存在になったりすることを期待しています。

### ★学年学級委員会メンバーより一言★ (◎学年委員長 ○副委員長 △書記)

1組 Aさん ○ 前の年よりも学級委員らしく、学級に貢献できるように頑張ります。	1組 Iさん 学級委員になるのは2回目なので、前回よりも学級・学年に貢献できるように頑張ります。
2組 Kさん クラスがまとまって、全員で協力し合えるように率先して声かけをしたりなど、真面目すぎずに取り組みたいと思います。	2組 Nさん ◎ 委員長として委員会のメンバーをまとめ、より良い集団にできるようがんばります。
3組 Yさん 多くの方が心地よく、楽しく過ごせるように、小さな事にも気を配り、頼られる存在になる。	3組 Wさん クラスの学級委員として、3組だけでなく、学年の役に立てるような行動、そしてお手本となるための努力を心がけ、生活していきたいと思います。
4組 Sさん クラスをまとめられるように頑張ります。よろしくお願ひ致します。	4組 Yさん △ 今年度も学級委員として、クラスの中心となれるように頑張ります。よろしくお願ひします。
5組 Sさん △ 1年生のお手本となれるクラスを作り、書記として、ていねいにまとめられるよう頑張ります。	5組 Nさん ○ 昨年度の反省を生かして、クラス・学年が盛り上がるように頑張ります。

## 学年道徳「わたしのいもうと」

4月15日(金)に学年道徳を行いました。題材は「わたしのいもうと」といういじめについて考えさせられる実話をもとにした、一冊の絵本です。

いじめを受けると人は呼吸をしたり、心臓を動かしたりする機能がある脳幹が攻撃されてしまいます。だから、いじめは「口をふさぐ行為、首を絞める行為」と同じであること、そして、いじめは「これ位いいや」という軽い気持ちが発端になっていることを学びました。また、いじめが犯罪であるということも再確認しました。

今回この授業で学んだこと、改めて考えたことを実生活の中で生かし、誰もが安心して過ごせる学年を目指していきたいと思います。そして、その環境を整えるために、気を付けるべきことを考えて日々の生活を送ってほしいと思います。(授業の詳細は裏面をご覧ください。)

## 教育相談週間が始まります

5月19日(木)から4日間、「教育相談」を実施します。一人10分程度の短い時間ではありますが、クラス全員と担任が面談をします。ご家庭でも2年生に進級し、不安なことや困っていることがないか、話題にさせていただけますと幸いです。ご家庭でも何かありましたら、気兼ねなくご相談ください。

## 5月の予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	日		17	火	
2	月	木 12346	18	水	尿検査(予備)
3	火	憲法記念日	19	木	木 34561 教育相談①
4	水	みどりの日	20	金	教育相談②
5	木	こどもの日	21	土	
6	金	金 1234 木 5金 6	22	日	
7	土		23	月	お弁当の日 教育相談③
8	日		24	火	火 12564 教育相談④
9	月	オプショナル①	25	水	水 12563 職員会議
10	火	オプショナル② 部活動保護者会 尿検査	26	木	木 1256 全体練習
11	水		27	金	金 1234 全体練習
12	木	木 1234 金 5木 6 5限:体育祭集会	28	土	
13	金	56限:生徒総会	29	日	
14	土		30	月	専門委員会
15	日		31	火	水 123456
16	月	体育祭係会議	5月最終下校 18:30		

### 4・5月集金引き落とし額 (引き落とし日 5月6日)

積立金 6,000円 学級費 880円  
生徒会費 800円 教材費 2,320円 合計 10,000円(手数料88円)

## ○いじめを受けた人は「ヘビの脳」が傷つき、いじめた人は周りを不幸にする

クラス替えをして、子どもたちも新しい仲間との生活に慣れてきた頃かと思います。卒業までの2年間を過ごすクラスで、卒業するのが名残惜しいと思えるくらい、お互いの仲を深めていて欲しいと思います。「誰にとっても安心・安全なクラスや学年」にしていくために、学年始めのこの時期に、「わたしのいもうと」を通じていじめについて考えてもらいました。子どもたちはとても真剣話を聞いて、考えてくれていました。授業の概要は以下の通りです。

### Q1 どんなことがいじめにあたりますか？

- 好きな人を勝手にばらす
- 暴力
- 首を絞める
- 複数の人が一人に対してキモイ、死ねなどと言う
- その人が嫌だと思っているあだ名を言う
- 集団で嫌がらせをする
- ものを壊す
- 仲間はずれにする

### 「わたしのいもうと」の読み聞かせ

転校していじめられたいもうとは衰弱し、最後には亡くなってしまいました。いじめた子たちは、いもうとのことを忘れて、中学生になり高校生になり……。絵本はいもうとの手紙でしめくられていました。

### Q2 いじめられた時、脳のどの部分が傷つけられると思いますか？

いじめと脳は、実はとても深い関係があることが分かっています。人間の脳は大きく3つの部分からなり、いじめを受けると、ある部分が攻撃されてしまうそうです。

子どもたちの予想では、ヘビの脳が3人、ネコの脳とヒトの脳に手を挙げた人はほぼ同数でしたが、ネコの脳が若干上回っていました。実は、正解はヘビの脳なのです。

「わたしのいもうと」では、いもうとが一言も語らずに亡くなってしまったため、いじめを受けた人は落ち込むのではないかという予測から、感情に関わるネコの脳を選んだ人が多かったようです。

しかし、実際は、食べたり、息をしたり、眠ったりという、どの動物にも共通している「本能」の部分がいじめによって傷つけられてしまうのです。いじめは、相手の口をふさぐのと同じ行為、首を絞めるのと同じ行為であることを確認しました。

### 新聞記事を読む

「わたしのいもうと」では、いじめた子たちは「普通の生活を送っている」とありましたが、本当にそうなのか2つの新聞記事を読んで考えました。いじめられた中学生が自殺した鹿児島県的事件では、いじめた生徒が書類送検されただけでなく、遺書で名指しされた生徒の父親が農薬自殺しました。このように、いじめをした人は「普通の生活を送る」どころか家族をも巻き込み、不幸にしています。いじめは「犯罪」であり、何も生み出さないことを再確認しました。

### いじめは何気ない言葉から始まる

いじめた人、いじめられた人に聞くと初めはだいたいある言葉から始まる人が多いそうです。それは「バカ」という言葉（「ウザい」「キモイ」という言葉も同じ）です。それがしばらくすると「死ぬ」という言葉にエスカレートしていき、いじめが始まっていく可能性が高くなることを伝えました。言葉も大切な環境の一部です。普段何気なく使っている言葉にも気をつけて生活し、温かい人間関係を学年全体で作っていきけるよう見守っていきたいと思います。

集会の最後には、いじめを望む人は誰一人いないということを確認しました。どんなことで傷つくかは人によって違います。相手が嫌な気持ちをしていたと知ったら、素直に謝って行いを正せるようになってほしいと思います。「いじめたつもりはない」、「これくらい大丈夫だろう」ということは許されないのだということを、改めて伝えました。子どもたちには、善悪を判断する心を大切にしてほしいと思います。

### <道徳集会を受けた感想（一部抜粋）>

#### ◎いじめが起きないために、あなたができることは何ですか。

- ー周りの人で困っている人がいないか確認する。相手の気持ちを考え、行動・発言する。
- ーいじめにつながってしまいそうな言葉を言ってしまう人を注意する。（1組）
- ー自分が嫌がることと、相手の嫌がることは異なっているから、何気ない一言にも気を付ける。自分がどうされたら嫌かではなく、どうされたら嬉しいか考える。（2組）
- ーどんな人にも分け隔てなく接する。思い込み、噂などでその人の性格を決めつけず、まずは話してみてどうかというのをしっかり見てあげる。（3組）
- ー自分がする行動や言う言葉に責任を持って行動する。誰かが嫌がらせをされていたら先生などに言う。（4組）
- ーチクチク言葉をなくし、ワクワク言葉を増やしていく。誰とでも仲良く接して、一人ぼっちや、ハブったりしないようにする。様々な人としゃべり、周りとの仲を縮めていく。（5組）

#### ◎授業を聞いて感じたこと・考えたことを書こう。

- ーいつも楽しく話している友達でも、遊び半分で言ったことがすごく相手の心を傷つけることになることがわかった。（1組）
- ー一度しかない人生をいじめだけで無駄にしてしまうのはもったいないと思うし、人の人生を奪いたくはないと思いました。（2組）
- ーいじめには自分はあったことはないし、加害者側の気持ちも全然わからないけど、いじめというのは、ひらがな3文字の言葉では片づけられないひどい犯罪行為だと思った。（3組）
- ー一人ひとりがいじめに対しての意識を持つことで、全員がいじめられず、いじめないことができる。もっとみんなで意識を高めたら、いじめのない学年になると思う。（4組）
- ーいじめをしないのはもちろんの事、「見ていただけ」にもならないようにしなければならないと思った。「見ぬふり」ではなく、自分も「行動」を起こすことが大切だと思った。（5組）